



2025年12月9日

各 位

会社名 泉州電業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西村 元秀
(コード番号: 9824 東証プライム)

問合せ先
専務取締役兼執行役員管理本部長 成田 和人
(TEL 06-6384-1101)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、2025年12月9日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について改めて現状分析を行い、今後の取り組みを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画で定めた目標値

2024年12月9日に発表いたしました中計経営計画（2025年10月期～2027年10月期）では下記の目標値を設定しております。

- ① R O E : 15%以上
- ② 配当性向 : 35%以上
- ③ 株主総還元率 : 50%以上
- ④ P B R : 2.0倍以上

2. 現状評価

- ① R O E (2025年10月期: 11.8%)

目標のR O E 15%以上には届いておりませんが、社内で算出した資本コスト（8%～10%で認識）を上回る結果となっております。

- ② 配当性向 (2025年10月期: 38.7%) 及び株主還元率 (2025年10月期: 58.4%)

12年連続の増配、自己株取得累計273万株、87億円と積極的な株主還元を行った結果、配当性向及び株主還元率は目標を上回る結果となりました。

- ③ P B R (株価4,525円、P B R 1.33倍 (2025年10月31日))

目標には届いておりませんが、引き続き1倍は超える結果となっております。

	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期	2025年10月期
売上高（百万円）	74,956	82,038	83,676	74,288	92,463	113,633	124,967	136,153	135,591
営業利益（百万円）	3,202	3,868	3,979	3,124	4,743	7,464	8,366	10,349	8,952
経常利益（百万円）	3,455	4,105	4,206	3,382	5,004	7,894	8,770	10,761	9,272
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	2,289	2,371	2,714	2,351	3,583	5,314	5,920	7,578	6,717
営業利益率	4.3%	4.7%	4.8%	4.2%	5.1%	6.6%	6.7%	7.6%	6.6%
自己資本比率	58.0%	56.8%	57.7%	59.8%	50.9%	48.4%	49.7%	49.1%	52.7%
ROE	6.4%	6.3%	7.0%	5.9%	8.6%	12.0%	12.3%	14.4%	11.8%
期末株価*	1,255円	1,304円	1,425円	1,446円	2,382円	2,696円	3,085円	5,130円	4,525円
1株当たりの純資産額*	1,830.83円	1,921.82円	2,047.40円	2,147.90円	2,342.59円	2,578.24円	2,843.95円	3,165.42円	3,407.21円
PBR	0.69倍	0.68倍	0.70倍	0.67倍	1.02倍	1.05倍	1.08倍	1.62倍	1.33倍
年間配当	45円	55円	70円	70円	90円	140円	110円	130円	150円
配当性向	19.9%	23.3%	25.3%	28.3%	23.2%	23.8%	33.0%	30.1%	38.7%
株主総還元率	19.9%	43.1%	55.4%	70.7%	50.9%	43.0%	45.3%	48.0%	58.4%

2017年11月東京証券取引所第1部へ上場

2022年4月東京証券取引所プライム市場へ上場

*2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、期末株価及び1株当たりの純資産額の2021年10月期以前の数値は1/2で表示しております。

3. 今後の取り組み

(1) 収益力の更なる向上【R O E】

収益の向上を目指して下記の事項に取り組み企業価値の向上を図ってまいります。

①当社グループの存在意義（パーパス）を改めて認識し事業活動を行います。

泉州電業グループパーパス

「社会に必要な重要なインフラ製品を責任を持って供給する」

②人員の確保、人材の育成に経営資源を投入し社員の更なる成長を図ります。

③多彩なユーザーニーズに応えるため、事業所の拡充を進めます。

④事業の拡充を図るためM&Aなどを活用します。

⑤DXを推進し経営の効率化を図ります。

(2) 株主還元の充実【配当性向、株主総還元率】

株主への利益還元は重要な経営課題としており、安定的な配当を維持することを基本方針とし、業績、内部留保などを総合的に判断し株主還元の充実に努めてまいります。

(3) I R（投資家）、S R（株主）活動の強化【P B R】

当社に投資したい人を増加させるため積極的なI R活動を行ってまいります。

また、既存株主には株主還元をしっかり行い、長く保有していただくため、S R活動にも注力してまいります。

(4) 役職員の株価意識向上【P B R】

役職員がより株価を意識した経営を行うため、取締役及び従業員に対しストック・オプション（新株予約権）を発行し、取締役に対しては報酬の一部を譲渡制限付株式で付与しております。

また、従業員に対し従業員持株会へ譲渡制限付株式の発行も予定しております。

以 上